



岩手大学
次世代アグリノベーション研究センター
Agri - Innovation Center , Iwate University

2nd AIC Seminar (19-02)

植物の環境ストレス応答 ～植物ホルモンを介したシグナル伝達～

吉田 理一郎 博士

鹿児島大学農学部 農業生産科学科・准教授

日時：令和元年11月7日（木） 15:00～16:30

場所：理工学部3号館1F 127教室（大学院講義室）

【セミナー概要】 移動の術を持たない植物は、様々な環境ストレス下で適応し確実に次の世代を残さねばならない宿命にある。そのためには周囲の環境の変化を的確に把握し、与えられた場で最適な生長およびストレス適応戦略を講じる必要がある。植物ホルモンはその重要なシグナルとして機能するが、モデル植物であるシロイヌナズナを用いた遺伝学およびゲノム科学的アプローチから、受容体を含めたシグナル経路の詳細が明らかにされてきた。本セミナーでは、植物ホルモンのシグナル伝達に関する知見を中心に紹介し、一酸化窒素やオゾン、温度や電界刺激に対する応答についても議論したい。

【演者略歴】 平成8年：東北大学大学院農学研究科 博士課程 修了，平成8年～平成9年：東北大学遺伝生態研究センター中核的研究機関研究員，平成9年04月～平成17年09月：理化学研究所 研究員，平成17年10月～平成20年04月：筑波大学産学官連携研究員，平成20年4月～平成22年12月：農業生物資源研究所 特別研究員，平成23年01月～平成27年01月：鹿児島大学農学部 助教，平成27年2月～現在：鹿児島大学農学部 准教授

（問い合わせ先：高木浩一：takaki@iwate-u.ac.jp）

ホームページ： <http://aic.iwate-u.ac.jp/>

“AIC” は次世代アグリノベーション研究センターの英名 Agri-Innovation Center の略称です